

城戸 保 Tamotsu Kido

“光にかえす” Back to the Light

2018年9月15日(土) - 10月7日(日)

オープニング: 9月15日(土) 18:00-20:00

火 - 土 11:00 - 19:00 日 12:00 - 17:00

HAGIWARA PROJECTS

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-18-2

サンビューハイツ新宿 101

T / F: 03 6300 5881 E: info@hagiwaraprojects.com

www.hagiwaraprojects.com



“影かたち” 2018 C-print 29.4 x 45.7 cm

「光にかえす

写真を「光にかえす」ことを始めたのは、偶然の失敗からだった。

撮影済みの4x5フィルムホルダーに、うっかり僅かな隙間を開けてしまった。

フィルムを少し感光させた事に気付いたので、もう1カット追加の撮影を行った。

しかし現像後、私は失敗したはずの写真を採用した。

その後、ロールフィルムを使用して偶発的な光のかたちを「異次元の層」として、積極的に画面構成に取り入れることにした。新しい機材が、必ずしも新しい表現を生み出すとは限らない。

今展は、原初的な写真の可能性や撮ることの初期衝動に立ち返った、自分なりの写真実験室である。

取扱説明書や教科書からはみ出る「やってはいけないこと」や「間違った道具の使い方」には、可能性が潜んでいる。

人の言うことは、聞かなくてよい。」 城戸 保 2018

この度9月15日(土)より、ハギワラプロジェクトにて城戸保の個展「光にかえす」を開催いたします。

今回の展覧会では、城戸は偶然の失敗を通じて、写真が光で描く像であることに立ちかえり、その考察から生み出した新作の写真を展示いたします。また、会期初日には、トークイベントを開催いたします。お誘い合わせの上ぜひご参加ください。

■トークイベント

日時: 9月15日(土) 17:00 - 18:00

会場: ハギワラプロジェクト

登壇者: 城戸保 × 伊藤貴弘氏(東京都写真美術館学芸員)(予定)

参加費: 無料

城戸 保 (きど たもつ)

1974年三重県生まれ。2002年、愛知県立芸術大学大学院美術研修科修了。主な展覧会に、「織り目在りか」一宮市(2018, 愛知)、「風景画 | 船を釣る」HAGIWARA PROJECTS(2017, 東京)、「アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016 現代美術展 | パノラマ庭園 - 動的生態系にしるす -」名古屋港エリア(2016, 愛知)、「芸術は森から始まる | 愛知県立美術大学創立 50 周年記念事業、愛知県立芸術大学(2016, 愛知)」、「ほんとのうへのツクリゴト」日本多忠次郎(2015, 岡崎市)、「カミノノクマノ - 聖なる場所へ」三重県立美術館(2014, 三重)、「R42」HAGIWARA PROJECTS、nap gallery(2014-2015, 東京)、「SHOCASE#2 curated by minoru shimizu」eN arts(2013, 京都)、「ギャラリー東京ユマニテ(2010, 東京)」、「放課後のほらっば - 櫃田伸也とその教え子たち -」愛知県美術館(2009, 愛知)、「young artist world patronage program」モンブラン銀座本店(2007, 東京)、「ギャラリー NAF(2003, 愛知)など。